

## ◎新潟県告示第74号

新潟県薬物の濫用の防止に関する条例（平成26年新潟県条例第88号。以下「条例」という。）第17条第1項の規定により、知事指定薬物が次のとおり指定の効力を失ったので、同条第2項の規定により告示する。

令和8年2月3日

新潟県知事 花 角 英 世

### 1 失効する知事指定薬物の名称

- (1) 3－{2－[(シクロプロピル)（メチル）アミノ]エチル}－1H－インドール－4－オール（通称名：4HO-McPT、4OH-McPT、4-hydroxy McPT）及びその塩類
- (2) 2－[(4－イソプロポキシフェニル)メチル]－5－ニトロ－1－[2－(ピロリジン－1－イル)エチル]－1H－ベンゾ[d]イミダゾール（通称名：N-Pyrrolidino-isotonitazene、Isotonitazepyne）及びその塩類
- (3) 2－{2－[(2,3－ジヒドロベンゾフラン－5－イル)メチル]－5－ニトロ－1H－ベンゾ[d]イミダゾール－1－イル}－N,N－ジエチルエタン－1－アミン（通称名：Ethyleneoxynitazene、Tetrahydrofuranitazene）及びその塩類

### 2 失効の理由

当該知事指定薬物が条例第2条第1項第5号に規定する薬物に該当するに至ったため。

### 3 失効年月日

令和8年1月31日

### 4 罰則の適用

条例第26条から第30条までの規定は、当該知事指定薬物の指定の失効前にした行為についても、これを適用する。